

# オハイオ西部日本語学校 いじめ防止基本方針

2026年4月11日

本校は、文部科学省「いじめの防止等のための基本的な方針」に基づき、すべての児童生徒が安心して学び、成長できる学校づくりを推進します。以下の方針を定め、教職員・児童生徒・保護者が一体となって、いじめの未然防止、早期発見、迅速な対応に取り組めます。

## <いじめの定義>

「いじめ」とは、児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう。

## <具体的ないじめの態様>

- ▶ 冷やかしかからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる
- ▶ 仲間はずれ、集団による無視をされる
- ▶ 軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする
- ▶ ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする
- ▶ 金品をたかられる
- ▶ 金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする
- ▶ 嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする
- ▶ パソコンや携帯電話等で、誹謗中傷や嫌なことをされる 等

---

## 1. 基本理念

- (1) いじめはどの児童生徒にも起こり得る重大な問題であり、決して許されない行為である。
- (2) すべての児童生徒の人権を尊重し、安心して自己を表現できる学校づくりを目指す。
- (3) 教職員は、限られた時間の中でも児童生徒の変化に敏感に気づき、組織的に対応する。

---

## 2. 学校全体で取り組む未然防止

- (1) 温かい学級づくり：日本語でのコミュニケーションに不安がある児童生徒にも配慮し、安心して表現できる雰囲気をつくる。
- (2) 交流活動の工夫：学校行事や日本文化行事、学年を超えた交流、グループ活動等を通して互いを認め合う活動を促進する。
- (3) 情報モラルの指導：SNS・オンラインゲームなど、現地校と補習校の友人関係が交差する特性を踏まえた指導を行う。
- (4) 教職員研修の充実：いじめの兆候の理解や対応方法についての研修を行う。

---

## 3. 早期発見のための体制

- (1) 定期的なアンケートを実施し、学校生活の不安や人間関係の悩みを把握する。
  - (2) 安全当番・学習支援当番を含めた関係者全員による見守り（登校時・休み時間・下校時など）を実施し、短い滞在時間の中でも丁寧に観察する。
  - (3) 週1回の授業では見えにくい変化を共有するため、保護者懇談等を利用し、連携を深める。
  - (4) 職員会議や学部会での情報交換を通して、気になるサインを共有する。
- 

#### 4. いじめが疑われる場合の対応

- (1) 発見した教職員は速やかに校長に報告し、学校全体で対応する。
  - (2) 事実確認は、複数教職員で丁寧に言い、記録を残す。
  - (3) 被害児童生徒の安全確保を最優先とし、必要に応じて別室対応や心のケアを行う。
  - (4) 加害とされる児童生徒にも適切な指導と支援を行い、再発防止を図る。
  - (5) 保護者への説明と連携を密にし、学校外機関とも協力する。
- 

#### 5. 再発防止と継続的支援

- (1) 事案の振り返りを行い、学校全体で改善策を共有する。
  - (2) 被害児童生徒の心身のケアを継続し、安心して学校生活を送れるよう支援する。
  - (3) 加害児童生徒への継続的指導と見守りを行う。
  - (4) 学年・学校全体の人間関係づくりを再構築する取り組みを行う。
- 

#### 6. 保護者との連携

- (1) 保護者会や通信を通じて、いじめ防止の考え方や学校の取り組みを周知する。
  - (2) 家庭と学校が協力し、子どもの変化に気づきやすい環境を整える。
- 

#### 7. 体制整備

- (1) 職員会議や学部会で生徒指導上の問題について話し合う機会を定期的に設定する。
  - (2) 重大事態が発生した場合は、速やかに運営委員会に報告し、調査組織を設置する。
  - (3) 記録管理を徹底し、対応の透明性を確保する。
- 

#### 8. 年間計画

- 4月：いじめ防止オリエンテーション
  - 5月：アンケート実施
  - 6月：情報モラル指導
  - 9月：生活アンケート、教職員研修
  - 2月：年間の振り返り、次年度の計画作成
- 

#### 9. 結びに

本校は、児童生徒一人ひとりが尊重され、安心して学べる学校づくりを最優先とする。いじめ防止は学校だけでなく、家庭・地域とともに取り組むべき重要な課題である。今後も継続的に改善を図り、より良い教育環境の実現を目指す。